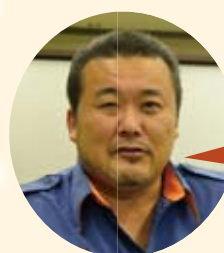


頼れる
まちの

消防団



市内には、災害が発生した時に出動する消防分団と、水防活動や昼間時の災害対応などにあたる機能別団員があり、それぞれの地域にあった防災活動を行っています。地域住民の安心と安全を守る重要な役割を担う消防団に皆さんも参加してみませんか。



情報交換が自然に行われているので、仕事などに生かせるのがいいですね

南楠分団 加田 武徳さん

消防団に入っていた父親の意志を引き継いで、地域に貢献したいという思いを持ち、18歳で入団しました。

活動を続けていくうちに、地域の子ども会などさまざまな団体活動に自然と関わるようになっていきました。消防団も地域の中にあり、さまざまな職種、経験を持っている人の集まりなので、協力し合いながら、同じ方向を向いていけるように心がけて活動を続けていきたいと思っています。

消防団とは？

消防団は地域密着で防災に取り組む消防機関で、18歳以上の健康な人であれば誰でも入団することができます。

現在市内では、約600人の消防団員が、本業の仕事などをしながら、消防活動や防火・防災啓発活動を行っています。



八郷分団では、学生の団員も活躍しています



生活の中で生かせる身近な防災の話をいきいきサロンで話したりしています

日永分団 渡辺 晴美さん

地域マネージャーをしているときに、分団長からの誘いを受け64歳で入団しました。

入団当初から続けている出初式のはしご登りの乗り手も、女性で構成するサルビア分団員の演技を見てやってみたいと思っていたので、すぐに立候補しました。

他の人に迷惑が掛からないよう気を付けながら、同年代の人たちに勇気と元気を与えられるよう活動を続けていきたいと思っています。

消防団をやってみたら、
消防救急課地域安全係まで

●「まるごとよっかいち」のサイトの広報紙のメニューを起動して、「消防団」のロゴにスマートフォンなどをかざせば消防団に関する動画が見られます ※無料アプリ「junaio」が必要です